

プラザクリエイト、リコージャパンと連携し 市場拡大を見据え個室ブース「One-Bo」販売強化

～ リコー、OAメーカーからデジタルサービス企業へ。企業のDX化推進に注力 ～

株式会社プラザクリエイト（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大島 康広、以下プラザクリエイト）は、2021年12月14日（火）、リコージャパン株式会社（本社：東京都港区、社長執行役員：坂主 智弘、以下リコージャパン社）と連携し、ローコスト&工事レスで導入しやすいパーソナル・ミーティング・ボックス「One-Bo（ワンボ）」の販売を強化することを発表します。

リコーグループは2036年ビジョン「“はたらく”に遊びを」を掲げ、OAメーカーからデジタルサービスの会社への変革に取り組んでいます。その中でリコージャパン社は2021年8月、経済産業省が定めるDX認定制度に基づき「DX認定事業者」となりました。特に、これまでニーズはあるもののコスト面で個室ブースの導入を見送っていた中小企業のDX化推進を目的に、2022年3月末までに「One-Bo」500台の販売を目指します。

プラザクリエイト × リコージャパン

中小企業が抱える“会議室足りない問題”を「One-Bo」で解決。

2022年3月末までに

「One-Bo」販売目標 **500** 台。

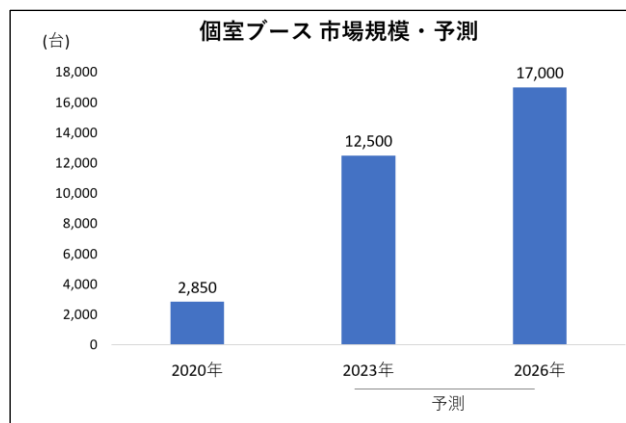
中小企業のDX化推進へ



■4年後、個室ブース市場は約5倍の規模に!? DX化に向けWeb会議の環境整備ニーズが高まる

日本能率協会総合研究所の調査^{※1}によると、右図の通り個室ブースの市場規模は2020年から大きく拡大を続け、2026年度には約5倍の17,000台となる見込みです。

また、2018年9月に経済産業省が公表した「DXレポート」にある通り、2025年を一つの節目として生き残りをかけたDX化推進が全国の企業に求められています。さらに、2020年10月時点で公表された「DXレポート2（中間取りまとめ）」では、テレワークやWeb会議といった業務環境のオンライン化は、コロナ禍を契機に企業が直ちに取り組む



※1: 2021年1月27日 株式会社日本能率協会総合研究所（略称：JMAR 本社：東京都港区、代表取締役：譲原正昭）が提供するMDB Digital Searchによる調査

べきアクションのファーストステップと言われています。緊急事態宣言が明けた今、多くの企業において DX 化推進のため Web 会議が当たり前となったオフィスの環境整備ニーズが高まっていると考えます。

■「個室ブース、導入したいけど高すぎる」…課題を抱える全国の中小企業と「One-Bo」をリコージャパンがつなぐ

リコージャパン社では、Web 会議や集中して作業するスペースとして個室ブースのニーズが高まっていることを感じる一方で、多くの中小企業にとっては導入に踏み切れない価格帯の製品が主流であることを課題と考えていました。

プラザクリエイトは、開発当初から証明写真ボックス事業のノウハウや自社工場のプリント技術を用いることで品質を保ちながら導入しやすい価格を実現することに注力し、「One-Bo」の販売価格を主流となっている製品の約 50%に抑えることができました。

そこでプラザクリエイトはリコージャパン社と連携し、個室ブースの導入をコスト面で見送っていた企業を対象に「One-Bo」の販売を強化することを決定しました。第一歩として、リコージャパン社は 2022 年 3 月末までに「One-Bo」販売目標 500 台を掲げています。また、プラザクリエイト全体としては FY（会計年度）2025 年に累積販売台数 10,000 台を掲げています。

プラザクリエイトとリコージャパン社は、全国の企業、特に中小企業への「One-Bo」導入を通じて、After/With コロナのオフィスの最適化、さらには DX 化への貢献を目指します。

■リコージャパン社の支社・事業所、全国 46 か所にて「One-Bo」体験が可能に

リコージャパン社は、社内 DX のロールモデルとなるべく様々な社内実践に取り組んでおり、業務リモート化における重要アイテムとして「One-Bo」を全国の事業所へ設置しています。例えば、東京・芝公園にある本社事業所では、フロア数を見直しオフィスをコンパクトにしながら新たに「One-Bo」を設置することで、快適に Web 会議へ参加できる環境を整えました。

全国の事業所への「One-Bo」設置台数は下図の通り 12 月現在で全国 46 か所・計 50 台となり、今後はリコージャパン社の社員が自ら「One-Bo」を使うことで得られるノウハウやリアリティのあるレコメンデーションを強みに販売を促進していきます。



また、リコージャパン社の全国の事業所内には ViCreA（ヴィクレア）^{※2}と呼ばれる LiveOffice があり、リコージャパン

※2:ViCreA は、「Value Innovation Creative Area」の頭文字。リコージャパン社の「ワークスタイル変革へのチャレンジを、お客様にご体感していただく空間」のこと

社の取り扱い製品や社内実践の取り組みをお客様が実際に体験することができます。今回の連携により、リコージャパン社の DX 化への貢献と同時に全国のお客様が「One-Bo」を体験できる機会も創出しています。

■担当者コメント



リコージャパン ICT 事業本部 ワークプレイス事業企画室 事業企画グループ リーダー 齊藤敏幸 (さいとう・としゆき) 氏

リコージャパンでは、これまで生産性の高いコラボレーションを実現するために、「いつでも・どこでも・誰でも・誰とでも」円滑な情報共有と迅速な意思決定ができる効率的なコミュニケーション・オフィス環境を社内実践し、そこで得られたノウハウをお客様へご提案してきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症により、人々の働き方はこの1年余りで大きく変化し、オフィス内でのリアルなコミュニケーション以外に、リモートワーク環境下でのコミュニケーションが急増し、オフィスワークとリモートワーク共存でのハイブリッドワークが、新しい働き方の標準 (New Normal) となりつつあります。このハイブリッドワーク環境下において、Web 会議等により生産性の高いコラボレーション・コミュニケーションを生み出すための重要アイテムとして、ローコストで工事レスの「One-Bo」の取り扱いを開始しました。

また、自ら社内実践することで、より多くのお客様のオフィス最適化、その先の DX 化を支援できるようになりました。私自身、事業所に設置している「One-Bo」を使っていますが、1人で大きな会議室を占拠することなく、静かな場所で Web 会議ができることに大きなメリットを感じています。まさに肌で感じている“よさ”をお客様にも届けるべく、2022年3月までに「One-Bo」500台の販売を目指してまいります。



プラザクリエイト One-Bo 事業部 部長 木村 漢 (きむら・はく)

リコージャパン社と連携し ViCreA にも「One-Bo」を設置することで、全国のお客様に「One-Bo」を体験いただけるようになりました。「One-Bo」の強みは、ミニマムコストで今現在のオフィスを新たな形に最適化できる点にあります。また、備え付けの会議室とは違って可動式なので、この先オフィスの改装や移転を行う際にも廃棄することなく使っていただけます。刻々と状況が変わる中でのオフィス改革は、判断の難しい部分も多いかと思いますが、まずは「One-Bo」を1台導入する。そこから業務のリモート化が加速したり、新しい働き方が生まれたりして、その先の DX 化につながっていけば嬉しく思います。

■プラザクリエイトが定義。「One-Bo」が解決するテレワーク時代に新たに生まれた3つの問題とは



プラザクリエイトでは、既存の会議室を1人で使うような状況が頻発して生まれる「会議室難民」や、意図せず情報漏洩のリスクに直面している「リモート漏洩」、自席でイヤホンをして Web 会議をする声が周囲の迷惑となる「イヤホンボイス公害」

など、Web 会議が当たり前になったテレワーク時代に新たに生まれた問題を上図^{※3}の通り定義しています。「One-Bo」

はこれらの問題を解決します。

■「One-Bo」とは

「One-Bo」は、オンライン会議が当たり前になったことにより生まれた3つの新たな問題（イヤホンボイス公害・会議室難民・リモート漏洩）を解決するために、Zoomと共同企画したパーソナル・ミーティング・ボックスです。プラザクリエイトが持つ、証明写真ボックス事業のノウハウや自社工場のプリント技術を用いて開発することで、品質を保ちながら導入しやすい価格を実現しました。3～4時間で設置ができ、原則工事は不要^{※4}です。



「One-Bo」の3つの強み

1. ローコスト&工事レスで導入しやすい
2. 個室空間を演出するスマートガラス仕様
3. 空間に合わせたラッピングオプション

写真左：One-Bo1.00 右：One-Bo1.20

「One-Bo」公式サイト：<https://www.one-bo.com/>

■会社概要

リコージャパン株式会社

さまざまな業種におけるお客様の経営課題や業務課題の解決を支援する各種ソリューションの提供。

1. 複合機（MFP）やプリンターなどの画像機器や消耗品および ICT 関連商品の販売と関連ソリューションの提供
2. サポート&サービス（画像機器や ICT 関連商品の保守、ネットワーク構築・保守、ICT 運用業務代行）
3. システムインテグレーションおよびソフトウェア設計・開発

リコージャパンは、リコー製品を中心とした商品・サービスの提供を通じて、お客様の経営課題の解決や企業価値の向上に貢献しています。新しい生活様式や働き方に対応したデジタルサービスを提供し、オフィスだけでなく現場や在宅、企業間取引における業務ワークフローの自動化・省力化を実現してまいります。

株式会社プラザクリエイト

プラザクリエイトは、こどもから大人までワクワクつながれる「みんなの広場」をつくる企画集団として、豊かな人と人のつながりを増やしていきます。

会社名 : 株式会社プラザクリエイト

設立 : 1988年3月

事業内容 : 写真・映像・通信に関する事業

URL : <https://www.plazacreate.co.jp/>

本社所在地 : 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 棟 27 階

本件に関するお問い合わせ先

プラザクリエイト BOX 事業 PR 事務局（アウル株式会社内）

TEL : 03-5545-3888 FAX : 03-5545-3887 MAIL : plazacreate-ml@aur.co.jp

※4: 稀に、設置にあたり建物のスプリンクラーや非常用スピーカーの増設を指示される場合があります